

## 令和3年度 指定管理者点検結果

施設名	都市公園及び深山センターハウス
所在地	市内一円
指定管理者	名称 公益財団法人 玉野市公園緑化協会 代表者 理事長 山上 誠二 住所 玉野市田井2丁目4490番地
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和6年3月31日（3年間）
担当部課	建設部 都市計画課 電話 0863-32-5538 E-mail <a href="mailto:toshikeikaku@city.tamano.lg.jp">toshikeikaku@city.tamano.lg.jp</a>

評価内容の総括	総合評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市公園及び深山センターハウスの管理に関する基本協定書、仕様書の規定に基づき、指定管理業務の点検を行った。</li> <li>・指定管理者制度の目的である利用者へのサービス向上を図る一方で、経費の節減にも努めていた。</li> <li>・利用者が安心して親しみをもって利用できる公園の管理運営を行うため、職員の専門性等、資質の向上が図られていた。</li> <li>・深山公園をはじめ、市内147箇所の公園緑地に対する市民ニーズに的確に対応するため、関係機関との連携を図っていることを確認した。</li> <li>・深山センターハウスの管理においては、常に、利用者が安全快適に利用できるよう清掃及び施設・設備の保守点検に努めていた。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公園利用者の安全を考慮しつつ、イベントの変更も柔軟に対応しながら、市民のニーズにあった公園管理に努めていた。</li> </ul>	A

## ■「総合評価」の評価基準

- S（優良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。
- A（良好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。
- B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。
- C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p><b>【適切な施設管理の履行】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の公園施設は、幅広い年代の不特定多数が利用することから常に誰もが安心して利用できるよう徹底した施設の維持管理が行われていた。</li> <li>地元コミュニティ等と連携し公園の安全性の確保に努めていた。</li> </ul> <p><b>【法令等の遵守】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営、職員の労務管理等、関係法令に基づき業務全般を実施していた。</li> </ul> <p><b>【安全性の確保】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園施設の定期的な点検・監視により整備不良箇所の早期発見と修繕に努めていた。</li> </ul> <p><b>【財産の適切な管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所有する施設、備品について、台帳等により適正な管理を行っていた。</li> <li>基本財産(資本金)については、確実かつ有利な方法で保管されていた。</li> </ul> <p><b>【利用状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>深山公園の入園者については、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中、屋内よりも屋外が好まれる傾向にあることから、増加傾向であった。</li> <li>深山公園内の有料施設であるイギリス庭園、ドッグランコーナー等については、前年度よりやや減少した。一方、研修室については新型コロナウイルス感染症の影響による使用中止等により大きく減少している。</li> </ul> <p><b>【コスト削減への方策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理に当たっては、技術経験者の活用を図り、直営作業と業者委託、さらにボランティアの活用などにより、効率的な業務の推進と経費の節減に努めている。</li> </ul>	A
<p><b>② サービス向上への取り組み</b></p>	<p><b>評価結果</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者に対して公園の魅力を最大限にPRするとともに、公園の美化や安全確保を図り、憩いと安らぎを求める利用者が安全・安心して利用できるよう、質の高いサービス提供に努めていた。</li> </ul>	A
<p><b>③ 団体の経営状態（経営の健全性）</b></p>	<p><b>評価結果</b></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>当年度決算による営利を目的としない公益目的事業会計は、単年度収支が黒字で推移しており、概ね良好な経営状態となっていた。</li> <li>収益事業である法人会計についても、単年度収支が黒字となっており概ね良好な経営状態となっていことを確認した。</li> </ul>	A

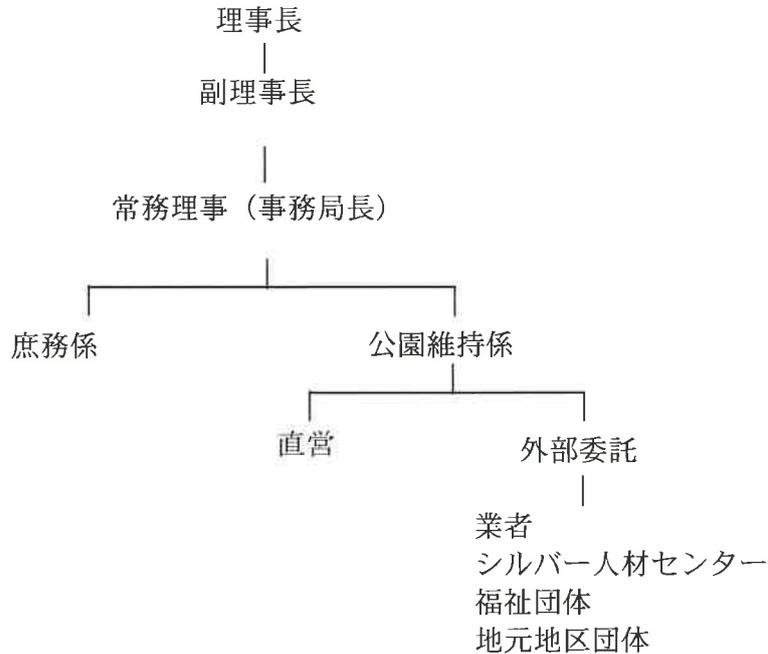
■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 業務の実施状況に関する事項

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図（外部委託先を含む）



(2) 人員配置状況

(令和4年3月31日現在)

職 名		人 数	備 考
事 務 局	事務局長	1名	常務理事兼務
	事務局次長	1名	庶務係長兼公園維持係長
	技術職員	1名	公園維持係
	嘱託職員（事務員）	2名	庶務係
施設管理	臨時職員（作業員）	11名	公園維持
	時間雇用（事務員）	3名	イギリス庭園受付
	時間雇用（事務員）	4名	ミニバター・ドッグラン受付
計		23名	

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

① みやま公園及び市内公園緑地の維持管理業務

民間業者、シルバー等に年間の維持管理を委託するとともに、遊具等の保守点検を定期的  
に実施した。

② 清掃業務

民間業者に委託し、日常清掃として便所及びロビーを年54回、定期清掃として事務所・  
研修室等のガラス清掃及び床面のワックス塗布等を年2～3回実施した。

- ③ 警備業務  
民間業者に夜間警備を委託し、施設・設備の保安管理を実施した。
- ④ 自家用電気工作物保安管理業務  
中国電気保安協会に保安管理を委託し、自家用電気工作物の保守点検を年6回実施した。
- ⑤ 自動扉保守管理  
民間業者に保守管理を委託し、自動扉の保守点検を年3回実施した。

## II 施設の利用状況に関する事項

### 1 施設・設備の利用状況

施設名	利用者数(人)
みやま公園	1,713,820
深山イギリス庭園	11,891
ミニパターゴルフ場	7,371
研修室	1,076
会議室	32

## III 自主企画事業の実施に関する事項(協定書に追加した事項等)

### 1 イベント名、内容、参加者数、収支状況等

イベント名	参加者数(人)	開催日
深山さくらまつり	66,200	令和3年4月1日～4月11日
園芸教室 ハンギング クリスマスリース作り	29	令和3年4月17日
	20	令和3年12月11日
葉草教室	0	令和3年4月29日 中止
Stage and English Garden	516	令和3年10月30日
深山イギリス庭園 ののちゃんクイズラリー	38	令和3年7月17日～8月22日
イギリスフェア	0	中止
岡山県立興陽高等学校制作展	122	令和3年10月6日
山陽新聞カルチャープラザ 「基礎から学ぶバラ講座」	6期生 20	令和2年12月～令和4年2月 (全6回うち1回休講) 終了
	7期生 26	令和3年12月～令和5年2月 (全6回) 開催中
フラワーアレンジメント 講座(年3回)	42	令和3年5月～令和4年3月 (4月、8月、1月除く)
ボトルアレンジメント フラワー講座(年4回)	12	令和3年4月～令和4年3月
押し花講座(年3回)	24	令和3年4月～令和4年3月

IV 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

(1) 利用料金の収入総額、各施設、設備ごとの収入額等

施設名	収入額(円)
深山イギリス庭園	1,667,130
ミニパターゴルフ場	2,594,300
研修室	114,000
合計	4,375,430

(2) 減免の総額、各施設、設備ごとの内訳、減免理由等

施設名	減免総額(円)	減免理由等
深山イギリス庭園	1,740	園芸教室
ミニパターゴルフ場	28,000	八浜おおさき子ども楽級・ひび子ども楽級・玉野高等学校選択授業
研修室	3,500	民生委員会
減免総額合計	33,240	

2 管理に係る収支の状況

(1) 収入

項目	金額(円)	備考
利用料収入	4,076,100	ドッグラン、レンタサイクル
指定管理料収入	107,983,000	
その他収入	2,744,398	自動販売機等
収入合計	114,803,498	

(2) 支出

項目	金額(円)	備考
人件費	50,565,135	給料、賃金等
光熱水費	10,808,615	電気、水道等
委託費	36,886,865	公園・便所管理等
事務費	3,389,588	消耗品、通信運搬費等
原材料費	572,625	花苗・真砂土等
修繕費	3,002,699	公園施設修繕等
保険料	769,132	指定管理者賠償責任保険料等
租税公課	5,108,720	消費税、自動車税等
その他	2,097,607	賃借料、手数料等
支出合計	113,200,986	

## V 自己点検結果

都市公園及び深山センターハウスの管理に関する基本協定書、仕様書の規定に基づき、指定管理業務を行ったところである。

みやま公園をはじめ、市内147箇所の公園緑地に対する市民ニーズに的確に対応することを目的とし、常に公園緑地の美化、安全確保に努めるとともに、質の高いサービス提供を目指し各公園・緑地を巡回するなど、来園者が安心して利用できるよう維持管理の徹底をすると同時にみやま公園の魅力向上に向け、関係機関との連携を図った。

深山センターハウスの管理においても、常に、利用者が安全快適に利用できるよう清掃及び施設・設備の保守点検に努めた。

1年間の指定管理業務が協定書、仕様書に沿った適切な遂行がなされたか、また、市民のニーズに十分な対応ができたかどうか反省を行った。

その結果、大部分については、対応できたと思われるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用者の安全を考慮し、一部の公園内施設の利用を中止せざるを得ない状況となり、予定していた3イベントを中止し、2イベントが一部内容を変更して行った。

現在、コロナ禍の下では「新しい生活様式」の定着が進んでいるが、感染予防のためには、一人一人の心と体の健康を保つことも重要であり、コロナ禍での個々のニーズに対応することの難しさを痛感した。新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑みて公園をご利用いただくにあたり、各施設で感染症防止対策を講じて「新しい生活様式」での公園利用にご理解、ご協力をお願いしながら速やかな対応と市民のニーズにあった管理に努め、安心安全な公園緑地の管理を行っていくこととする。

## VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

事務の簡素化や効率的な経費の支出を図るとともに、協会職員の雇用形態を明確化し、柔軟性と融通性のある人員配置をした。職員等の人員不足があったが、早急に対応するため協会職員全体で計画を立て対応した。

また、技術経験者の活用を図り、直営と業者委託を精査して公園の維持管理を極力地元自治会等に依頼するなど、業務の効率的な振り分けを行い、経費の節減に努めた。

また、常に市内公園緑地の美化、安全確保に努めるなど、質の高いサービスを提供し、「憩いと安らぎを求め」市民が安心安全かつ気軽に利用できるよう取り組んだところである。

令和3年度 指定管理者自己点検結果

点 検 日	令和4年 6月 1日 (1回目)
施 設 名	都市公園及び深山センターハウス
所 在 地	市内一円
指 定 管 理 者	名 称 公益財団法人玉野市公園緑化協会
	代表者 理事長 山上 誠二
	住 所 玉野市田井2丁目4490番地
指 定 期 間	令和3年 4月 1日 ~ 令和6年 3月31日 (3年間)
担 当	公益財団法人玉野市公園緑化協会 電 話 0863-21-2860 E-mail miyama@tamano.or.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>都市公園及び深山センターハウスの管理に関する基本協定書、仕様書の規定に基づき、指定管理業務を行った。</p> <p>みやま公園をはじめ、市内147箇所の公園緑地に対する市民ニーズに的確に対応することを目的とし、常に公園緑地の美化、安全確保に努めるとともに、質の高いサービス提供を目指し各公園・緑地を巡回するなど、来園者が安心して利用できるよう維持管理の徹底をすると同時にみやま公園の魅力向上に向け、関係機関との連携を図った。</p> <p>深山センターハウスの管理においても、常に、利用者が安全快適に利用できるよう清掃及び施設・設備の保守点検に努めた。</p> <p>1年間の指定管理業務が協定書、仕様書に沿った適切な遂行がなされたか、また、市民のニーズに十分な対応ができたかどうか反省を行った。</p> <p>その結果、大部分については、対応できたと思われるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用者の安全を考慮し、一部の公園内施設の利用を中止せざるを得ない状況となり、予定していた3イベントを中止し、2イベントが一部内容を変更して行った。</p> <p>現在、コロナ禍の下では「新しい生活様式」の定着が進んでいるが、感染予防のためには、一人一人の心と体の健康を保つことも重要であり、コロナ禍での個々のニーズに対応することの難しさを痛感した。新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑みて公園をご利用いただくにあたり、各施設で感染症防止対策を講じて「新しい生活様式」での公園利用にご理解、ご協力をお願いしながら速やかな対応と市民のニーズにあっ</p>	A

た管理に努め、安心安全な公園緑地の管理を行っていくこととする。

■「総合評価」の評価基準

S（優良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。

A（良好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。

B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。

C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況

評価結果

【適切な施設管理の履行】

市内の公園施設は、幅広い年代の不特定多数が利用することから、常に誰もが安心して利用できるよう徹底した施設の維持管理を行っている。また、地元コミュニティ等と連携し、安全性の確保に努めている。

【法令等の遵守】

関係法令に基づき業務全般を実施している。

【安全性の確保】

来園者の安心・安全を図るため、遊具、歩道等を定期的に点検、巡視を行い、不良箇所の修理を速やかに実施した。また、市内公園、緑地については、定期的に巡回するとともに、地元コミュニティの協力を得ながら早期発見、早期対応し、安全性の確保に努めたが、大部分の面においては、遊具修繕等速やかに対応した。

【財産の適切な管理】

所有する施設、備品について、台帳等により適正な管理を行っている。  
財産について、確実に保管している。

【利用状況】

みやま公園の入園者は、新型コロナウイルス感染症の問題がありながら約171万人となっている。3密のうちの密閉に該当しないためと思われるが、一部で3密の密集、密接になる状態が見受けられた。

【コスト削減への方策】

技術経験者の活用を図り、直営と業者委託、ボランティアの活用及び公園の維持管理を極力地元自治会等に依頼するなど、業務の効率的な振り分けを行い、経費の削減に努めた。

A

② サービス向上への取り組み	評価結果
常に市内公園緑地の美化、安全確保に努めるなど、質の高いサービスを提供し、「憩いと安らぎを求める」市民が安心安全かつ気軽に利用できるよう取り組んだところである。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>協会独自の自主事業において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2度にわたり有料施設の利用を中止したことから収益への影響が生じた。民間施設等では、注視しなから営業していた例もあり、他に流れている傾向もみられた。後半では、多くの来園者が訪れ、決算での収入増にはつながらなかったものの、独自の資金調達として、約550万円の財源を確保した。</p> <p>監事による監査では、「事業報告は、法令及び定款に従い正しく行っており、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認める」との報告を受けた。</p>	A

■ 「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。